

税理士法人 杵淵会計事務所

DX宣言書

2025年6月17日
税理士法人 杵淵会計事務所
代表社員 杵淵 哲也

□ 経営理念

- ① 税務に関する専門家として、独立した公正な立場において、租税に関する法令に規定された納税義務の適正な実現を図る
- ② 会計に関する専門家として、納税義務者の財務情報について分析・助言し、その持続的な成長に寄与する
- ③ 企業法務・生命保険など、①②以外の周辺分野に関する助言・提案を行い、納税義務者の信頼にこたえる

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ 地域との連携を強化し、地域社会の一員として信頼される組織を目指します
- ◆ デジタル技術の活用により業務プロセスを効率化し、働きがいのある環境を整備します
- ◆ 次世代のリーダー育成に注力し、組織全体の持続的な成長を実現します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ~ 2026年6月)

戦略 「社員が誇りを持ち、生産性と創造性を最大限に高める職場環境づくり」

施策 ・ 業務改善のため、デジタル技術を活用しながら小さな課題を順次解決し、持続的な成功を実現【具体例】

- 領収書・名刺等の紙文書をOCRソフト等を活用して電子化することで、文書保管を効率化
 - 勤怠管理と給与計算を連携することで、バックオフィス業務を効率化
 - プロジェクト管理ツールやダッシュボード機能を活用し、全社員のタスク量や進捗を可視化・共有することで、透明性を向上
 - 顧客情報や交渉履歴をCRM(顧客関係管理)等を活用し一元管理することで、どの担当者でも状況に応じた適切な対応を実施
 - クラウド型データサーバとデュアルモニタ環境を導入することで、柔軟で快適な働き方を実現
- ・ DXに関する成功・失敗事例等を収集・整理し、知識共有プラットフォームを構築することで、組織全体の知識・情報を一元化し、新たなアイデアを創出

➤ フェーズ2(2026年7月 ~ 2027年6月)

戦略 「業務プロセスをデジタル化し、既存業務を変革」

施策 ・ フェーズ1の成功体験を活かし、業務全体の課題を特定、優先順位を付けDX実行計画を策定、実行
・ 導入したITツール等の勉強会やマニュアル整備を行い、全員が変化に適応可能な体制を構築
・ 社員の意見をもとにした取組状況や成果について、社内で定期的に発信
・ 会社ホームページやSNSを活用し、DXに関する取り組み等、事務所の魅力を広く発信

➤ フェーズ3(2027年7月 ~ 2028年6月)

戦略 「テクノロジーを駆使した先進的な会計事務所の第一歩」

施策 ・ AI解析による会計情報の有効活用や、経営分析・資金繰り支援等、新たな付加価値サービスを提供
・ 上記施策に向け、デジタル人材の採用や外部専門家と協力することで、組織体制を強化
・ 社員と代表社員が定期的に個別面談を行い、キャリア形成や資格取得を支援

□ DX推進体制

- ・ 代表社員がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ DX実行計画の策定・実行 : 完了(~2027年6月)
- ・ 会社ホームページやSNS上の定期発信 : 月1件以上(~2027年6月)